

2022年1月23日(日)

日本基督教団 大宮教会

大宮教会ビジョン

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」  
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -  
(マタイによる福音書28:19~20)

# 降誕節第5主日

〈神の招き〉前 奏

招きの詞 詩編96:1~3

交読詩編 29:1~11

讚美歌 4

〈神の言葉〉聖 書

創世記3:14~15 (旧約 新共同訳 4頁)

ローマの信徒への手紙16:17~24 (新約 新共同訳 298頁)

祈 禱

讚美歌 53

説教 「善にさとく、悪にはうとく」 熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讚美歌 475

〈神への応答〉使徒信条

献 金

主の祈り

頌 栄 27

派遣と祝福

後 奏

## 今週の御言葉

(ローマの信徒への手紙16:19~20)

あなたがたの従順は皆に知られています。  
だから、わたしはあなたがたのことを喜んでます。  
なおその上、善にさとく、悪には疎くあることを望みます。  
平和の源である神は間もなく、  
サタンをあなたがたの足の下で打ち砕かれるでしょう。  
わたしたちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にあるように。

## 次週の礼拝(1月30日)

②10:30

説教「解放のとき」 甲賀正彦神学生

レビ記25:8~13、

ルカによる福音書19:1~10

交読詩編51:12~21

讚美歌51、120、431、27

①9:00、③15:00

説教「カナの結婚式」 熊江秀一牧師

イザヤ書5:1~7、

ヨハネによる福音書2:1~11

交読詩編51:12~21

讚美歌6、52、286、27

## ■今週の祈禱課題■

独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為
2. 東日本大震災等の被災者の為
3. 伝道師招聘の為
4. 新型コロナウイルス感染終息の為
5. 病気の兄弟の為

\*関東教区お祈りカレンダー 武蔵豊岡教会、飯能教会、小川教会

◇先週の説教より 「喜びの挨拶」 ローマの信徒への手紙16章1~16節、詩編100章1~5節 熊江秀一牧師

この手紙の「追伸」として書かれたパウロの挨拶が与えられた。パウロは30人近い人々の名前をあげて「よろしく」と挨拶する。この言葉は「抱きしめる」という意味がある。しかも主に祝福を祈りつつ、抱きしめるのである。さらにこのような教会の挨拶は聖餐式と深い関係がある。聖餐を囲んでの「聖なる口づけ」による挨拶である。

このパウロの挨拶には「フェベ」を受け入れてほしいという願いがあった。彼女はケンクレアイ教会の「奉仕者」でパウロの旅の世話もした。しかもパウロによってこの手紙を託され、ローマに遣わされた。パウロは彼女をローマの教会に紹介し、同じ主に結ばれた姉妹として受け入れるように願う。

その後、パウロはローマの教会員の名前があげ「よろしく」と挨拶する。「プリスカとアクィラ」(使徒18章参)は皇帝のユダヤ人退去命令でローマを離れ、コリントでパウロと知り合った。

ローマに戻り、自宅を教会とした夫婦である。「アンドロニコとユニアス」はパウロの先輩伝道者の夫婦である。地味な印象があるがローマ教会設立のために大きな役割を果たしたと考えられる。「ヘロディアン」はヘロデ王の家系である。かつて幼子イエスを殺そうとした家系から主を信じる者が生み出された。「ルフォス、およびその母」は主の処刑の時、無理に十字架を担ぐ手伝いをさせられたキレネ人シモンの子と妻であると考えられる。ここには身分の高い人も奴隷もいる。パウロは何の分け隔てなく挨拶をする。みなキリストとの出会いのドラマがあった。みな教会に招かれた兄弟姉妹である。

私たちもそれぞれ主との出会いが与えられ、主の食卓に招かれた。共に主に招かれた兄弟姉妹として、喜びの挨拶を交わそう。